

Council of Social Welfare

大 淀 町

# 社協だより

第3号  
平成23年  
11月発行

えがおで介護  
こころのネットワーク  
あんしんサポート

『赤い羽根共同募金』への  
ご協力ありがとうございます。



発行所／社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会

〒638-0821 大淀町下淵1223番地 TEL 0747-52-1941

この社協だよりは、共同募金の配分金と善意銀行の助成金により作成しております

# 赤い羽根共同募金の使い道

募金の約70%は大淀町のために

『赤い羽根共同募金』（以下、共同募金）の活動は昭和22年より全国的に始まりました。

毎年、皆さまのご協力を頂き10月1日～12月31日まで募金活動を行っています。

駅前やスーパーなどで募金のご協力を呼びかける活動を一度は目にしたことがあると思います。

今年は大日本大震災等の大規模な災害が起こり、義援金活動を活発に行ったため、例年以上に募金活動を目にする機会が多かったと思います。

街頭で義援金の協力を呼びかけると『義援金Ⅱ被災地へ』と直感して頂ける方が多く、たくさん義援金が集まり被災地を支援できました。

しかし、同じように共同募金の協力を呼びかけ

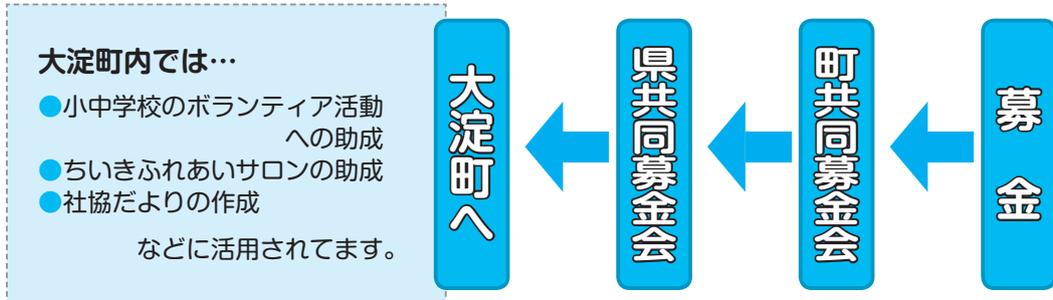


募金活動に取り組んで頂いた希望ヶ丘小学校のみなさん



ても『共同募金Ⅱ???』と感ぜられる方が多いのではないのでしょうか？  
そこで今回は、皆さまから頂いた善意がどのように活用されているのかをお伝えしたいと思います。

## 募金の流れと使い道



## 協力団体

各地区や住民の皆さまの協力に加え、下記の団体にも協力を得ています。

- ・民生児童委員協議会
- ・町ボランティア協議会
- ・障害者福祉協会
- ・美吉野園
- ・町内小中学校
- ・町社会福祉協議会
- ・老人クラブ連合会
- ・戦没者遺族会
- ・青葉会
- ・町商工会、商店会
- ・町役場及び病院など

(順不同)

## 平成23年度 募金額

募金の種類	金額
個別募金 (個人や地域から)	978,410円
街頭募金 (駅やスーパーなど)	79,099円
その他 (各種団体や学校など)	152,857円
合計	1,210,366円

(10月末現在)

# 東日本大震災・台風12号

## 被災地支援の報告

大淀町内では、東日本大震災及び台風12号により被害を受けた地域への支援が引き続き行われてきました。

町内からは総額186万6422円の義援金が集まりました。集まったお金は日本赤十字社を通じ被害を受けた地域に届けられます。

また、大淀町果樹組合からは支援物資として台風12号の被害を受けた地域に大淀町の特産物である梨が提供されました。

被災地支援にご理解ご協力頂きありがとうございます。

被害に遭われた地域の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

がんばれ東北



佐名伝区からの義援金



吟道哲水流八洲吟詠会からの義援金



大淀町果樹組合による支援物資提供の様子



道の駅 吉野路 i センターからの義援金

## 母子就労支援事業

母子家庭や母子生活自立支援施設に入所されている母親が対象となります。

就労への支援のために、看護師や介護福祉士の資格取得に向けて職場実習支援を行っています。

実習コースについては参加者と面接の上、詳細を検討します。

興味のある方はお問い合わせください。

### 【問合せ先】

大淀町社会福祉協議会

介護事業課まで

☎0747-5310589



# ほうかつ日和

～頼れる地域のサポーター～

今回は、「認知症の方との接し方」についてお伝えします。

**認知症の方の気持ち**

認知症の方への対応は、「その人らしさ」を尊重したケアが重要です。どうしてもご家族や介護者は、以前の健康な時の状態と比べて失われたところにだけ目が行きがちになってしまいがちになります。しかし、認知症の方の中には、物を見る、声を聞く、相手の感情を読み取る、恥ずかしく思うなど多くの能力が保たれていることがあります。

「認知症だから何も分からないだろう、感じていないだろう」という間違った認識を避ける必要があります。

記憶の障害の為に、過去と現在と未来を記憶できなくなることがあります。

認知症の方との接し方

「認知症だから何も分からないだろう、感じていないだろう」という間違った認識を避ける必要があります。

記憶の障害の為に、過去と現在と未来を記憶できなくなることがあります。

日常生活の中で認知症の症状は変化していきます。言葉の理解が不自由になると、表情や語気、まなざしなどコミュニケーションの手段が変化していきます。次の事などを意識してください。

●地域包括支援センターでは「いきいきふれあい教室」や「出前講座」などでもお話ししますので、お気軽にご相談下さい。

- ・視線を合わせてゆっくり話しかける。
- ・一度にたくさんの事は伝えずひとつずつ伝える。
- ・さりげなく、自然に接する。
- ・相手のペースに合わせる。など

## あともがき

今年には自然災害による被害が多く起こった年となりました。

それと同時に、皆さまの温かい善意を実感した年でもありました。様々な支援へのご協力ありがとうございました。

今年も愛読頂きありがとうございます。来年も様々な情報を発信していきたいと思っております。

皆さま良いお年をお迎えください。

(中)



小澤 富子さん  
(絵垣本)

今回は「さわる絵本」は視覚障害のある方にも楽しんで欲しいとの思いから生まれました。

市販の絵本をぬいぐるみを薄くした物と点字や墨字で再現し、手でさわって楽しめるよう工夫されています。

『さわる絵本』は絵本の内容に近づけるため半年以上かけて1冊ずつ丁寧に作られています。

### 匠のひと言

色彩や手触りにこだわって作っているので、一人でも多くの方に『さわる絵本』を知って頂きたいです。

絵本は図書館に展示していますのでご覧ください。

毎月第1木曜日に文化会館で活動していますので、興味のある方は図書館までお問い合わせください。

一人でも多くの方の参加をお待ちしています。

各種登記のごとなら(相談) 無料

なかで  
中出司法書士事務所

大淀町土田一八四一九 ライフ・コーナン横  
JA西部支店前

☎〇七四七(五二)六五七七